

## 働く世代の生活習慣病対策に向けた取組について

### 1 状況

- ・高年齢労働者の増加に対する疾病管理や重症化予防が必要な労働者の増加。
- ・事業主の健康経営や治療と仕事の両立支援への理解不足。
- ・若年層からのヘルスリテラシー向上のための効果的な働きかけが困難。

【北海道の生活習慣の状況】

- ・肥満者の割合（BMI25以上）は、成人男性で39.6%（全国31.3%）、成人女性で26.7%（全国20.6%）。
- ・高血圧有病者の割合は、成人男性で57.1%（全国57.4%）、成人女性では43.5%（全国42.1%）
- ・喫煙率は、成人男性で31.7%（全国28.8%）、女性14.9%（全国8.8%）
- ・特定健診受診率は、43.3%（全国47位）。特定保健指導率は、17.2%（全国46位）。

### 2 これまでの主な取組

（1）関係機関等と連携した受診率向上に向けた取組

- ・資料3、4のとおり

（2）生活習慣病予防に関する情報発信

- ・ホームページやSNS、リーフレットを活用した普及啓発
- ・循環器病及び慢性腎臓病に関する講演会の開催
- ・「従業員の健康づくりに取り組む事業所好事例集」の作成

### 3 今後の取組（案）

（1）二次医療圏域の課題に応じた取組の強化

- ・国保と後期高齢者医療及び協会けんぽの情報を一括管理したデータベースを基に情報分析、健康課題の明確化
- ・取組が進んでいる圏域の事例を共有
- ・道と連携し、循環器病及び慢性腎臓病等住民向け講演会（集合開催、オンデマンド配信等）の開催

（2）道民の健康意識を高めるための取組

- ・循環器病普及啓発のためのリーフレット配布
- ・健康づくり、発症予防のためのパネル展開催
- ・ICTを活用した健康づくり事業の検討

（3）疾病を抱えた労働者への情報発信

- ・ホームページや講演会等での治療と仕事の両立支援・就労支援に関する情報発信

\*次年度、各種計画（「北海道健康増進計画」「北海道医療費適正化計画」「北海道医療計画」等）策定予定。